

令和3年4月27日

保護者各位

東北高等学校
校長 五十嵐 征彦

本校の新型コロナウイルス感染について

惜春の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、これまでも、学校オンライン及びホームページ等でご報告させていただきましたが、本校小松島キャンパスにおいて、4月14日～18日までに、教職員・生徒合わせて6名のPCR検査陽性が確認されました。すでに保健所の指導のもと、専門業者による消毒作業と関係者の検査を完了しており、18日以降、学内での新たな感染は報告されておられません。

この間、保健所の判断を仰ぎながら、学内環境の安全確保に万全を期すため、休校・短縮授業等の措置とともに、小松島 文教コース1学年を4月28日まで学年閉鎖（自宅学習日）とさせていただきます。該当学年の生徒、保護者の皆様には大変なご心配をおかけすることになり、心よりお詫び申し上げます。

連休明けの、小松島キャンパス全コース・学年での学校再開にあたりましては、本校としてさらに感染防止に対する危機意識を高め、これまでの感染防止対策に今回の反省点を加えてより一層徹底していく所存です。

全校生徒並びに保護者の皆様におかれましても、ご家庭での感染予防対策を徹底していただき、もし、本校ホームページのお知らせに掲載しております「生徒本人・同居のご家族の方に体調不良等がある場合の行動指針」にあるような症状が見られた場合には、登校を控えていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。